

令和元年度 第2回 大阪市立加島小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立加島小学校

校 園 長 名 井上 克己

日 時	令和元年11月27日(水) 19:00～20:20	
場 所	大阪市立加島小学校 2F 多目的室	
出席者	委員など	三井 準也(会長)、西岡 嘉裕(委員)、大崎 慎一(委員)、古濱一三(委員)、岸田 ふくみ(委員)、(委員)、宮原 智子(委員)、田中 守(委員)
	校 園	井上克己(校長)、西岡貴史(教頭)、吉松智昭(教務主任)、住藤泰司(人権教育主担)
	区役所	榊原幸一(教育支援担当課長)
議 題	①R1「運営に関する計画」中間評価について ②R1「全国学力・学習状況調査」結果について ③学校の現状について ④その他	
協 議 要 旨	協議の結果	
	意見の概要	
	① 承認される。	・プログラミング教育は何年生から始めるのか。→全学年で実施。 ・漢字検定では全員が5年生段階の6級を受験できる力をつけたい。 ・インクルーシブ教育は、ハード面とソフト面がそろわないと実現が難しい。 ・ICT機器については、小学生では健康面の心配がある。 ・PC等の活用で今後字が書けなくなるかもしれない。
	② 承認される。	・異議なし
	③	・誤食事故から厳しく反省して現在二重三重のチェックをかける体制を維持している。 ・不登校は減っているが、登校渋りが増えている。全職員で共通理解する場を設け、日々対応に当たっている。 ・先日のお阪6年女児の誘拐事件を受けて、SNSについての指導はあるのか。 →学校では5年生で外部講師を呼んでスマホ教室を実施したが、今後も取り組みを計画している。区役所は児童にパンフレットを配付予定。
協 議 資 料	・R1「運営に関する計画」中間評価、R1「全国学力・学習状況調査」分析結果 ・区役所配布資料(学校協議会について、全国学力・学習状況調査大阪市の結果について、学校協議会委員研修について)	
備 考	傍聴者[3]名	

